

業 務 報 告 書

第104期 自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日



この街と輝く未来へ



ごあいさつ

平素より私ども米子信用金庫に格別のご愛顧とご支援を賜り、誠にありがたくお礼申し上げます。

令和7年度の我が国経済は、円安に伴う物価上昇が企業活動や家計に影響を及ぼした一方で、雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。山陰経済では、物価上昇や人手不足の影響が続いたものの、全体としては持ち直しの動きがみられました。金融面では、日本銀行の利上げを受けて「金利のある世界」への移行が進み、企業の資金調達や家計の借入環境に加え、金融機関を取り巻く経営環境にも大きな変化が生じた1年となりました。

こうした環境のもと、令和7年度は中期経営計画の2年目として、役職員一丸となって地域・お客さまの課題解決サポートに取り組んでまいりました。

経営環境の変化に苦慮するお客さまへの資金繰り支援はもとより、「経営支援室」の新設や「企業サポーター」「ライフプランサポーター」の育成、生成AIチャットボットの導入による業務効率化を通じて、お客さまの課題解決サポート態勢を強化いたしました。さらに、次世代を担う経営者や後継者を対象とした若手経営者の会「SYMS（シームス）」を立ち上げ、地域経済の担い手育成にも取り組みました。

また、子ども応援プロジェクト「ハートフル定期預金」による山陰両県の子ども関連事業への寄付、「フレイル予防セミナー」「生成AIセミナー」の開催などを通じて、地域活性化にも取り組んでまいりました。

加えて、しんきん通帳アプリや窓口支援システムの機能拡充、税公金収納機付ATMの一部導入など、お客さまの利便性向上への取り組みも進めてまいりました。

こうした取り組みの結果、厳しい経営環境の中ではありましたが、経常利益は175百万円、当期純利益は182百万円を計上することができました。

中期経営計画「変革」の最終年度、引き続き「地域で一番“ありがとう”と言われるコミュニティバンク」を目指す姿に掲げ、お客さまの一番頼りになる相談相手として課題解決をサポートし、新たな価値を創造してまいります。今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月 理事長 青砥隆志

金庫概要（令和8年3月末現在）

所在地	鳥取県米子市東福原2丁目5-1
設立	大正11年12月2日
出資金	2,522百万円
会員数	13,844名
店舗数	15店
預金残高	184,422百万円
貸出金残高	125,927百万円

基本方針

私達は協同組織の理念に基き、
地域社会の経済発展に寄与して、
豊かな住みよい郷土の建設に尽し、
大衆より愛される金庫になることを期する。

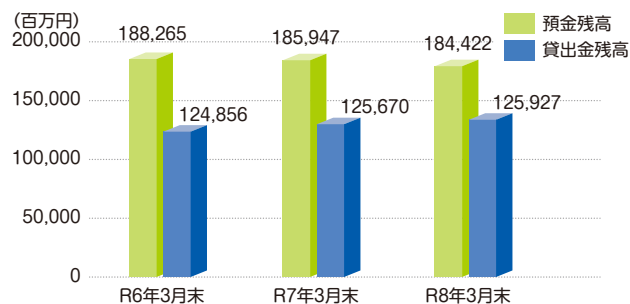
行動指針

1. 中小・小規模事業者の発展、
新たな挑戦を応援します
1. 地域に集う人たちの夢の実現を応援します
1. 地域活性化・社会貢献活動に取り組みます

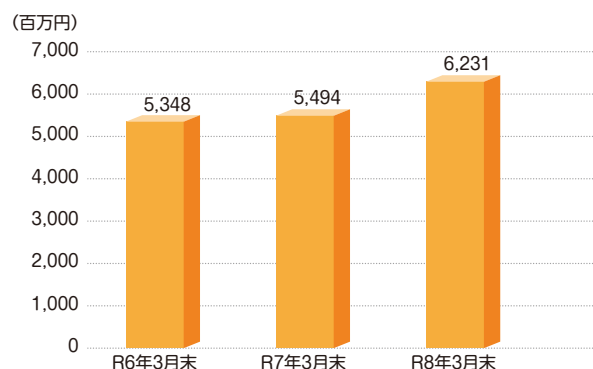
令和7年度 トピックス

7年4月	○「経営支援室」新設
5月	○子ども応援プロジェクト「ハートフル定期預金」取扱開始
7月	○特別金利定期預金「プレミアム定期預金」取扱開始
8月	○「生成AIチャットボット」運用開始
9月	○若手経営者の会「SYMS」発足
10月	○ワクチン寄付、能登半島地震復興支援として女性職員制服を寄付 ○「ハートフル定期預金寄付金贈呈式」開催 ○2025年度「皆生温泉観光宣伝隊」実施
11月	○「第32回ふれあい健康ウォーク」開催 ○「生成AIがもたらすインパクト」セミナー開催 ○スポーツ地域貢献活動 「第5回少年野球交流会（やきゅやろ）」開催
12月	○「フレイル予防」セミナー開催 ○特別金利定期預金「プレミアム定期預金Ⅱ」取扱開始
8年3月	○税公金収納機付ATMを一部店舗で導入 ○子ども応援プロジェクト「ハートフル定期預金Ⅱ」 取扱開始

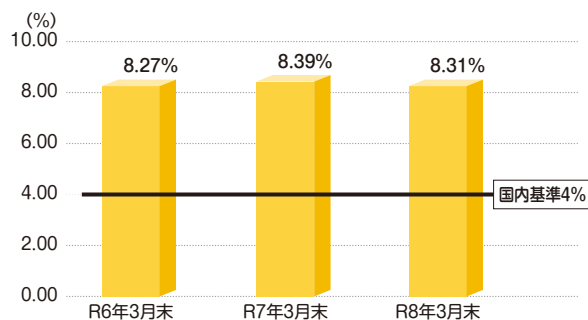
預金・貸出金残高の推移



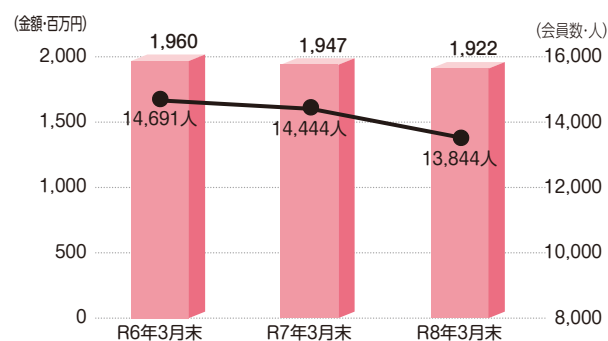
信用金庫法及び金融再生法による開示債権



自己資本比率の状況



普通出資金額と会員数



第104期決算状況

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第104期 令和8年3月31日現在	科目	第104期 令和8年3月31日現在
(資産の部)		(負債の部)	
現金	2,048	預金積金	184,422
預け金	31,586	当座預金	3,701
有価証券	36,947	普通預金	98,988
国債	920	貯蓄預金	912
地方債	2,686	通知預金	699
社債	14,366	定期預金	77,729
株式	155	定期積金	1,623
その他の証券	18,819	その他の預金	766
貸出金	125,927	借入金	5,464
割引手形	132	借入金	5,464
手形貸付	3,554	その他負債	646
証書貸付	110,705	未決済為替借	58
当座貸越	11,534	未払費用	299
その他資産	1,535	給付補填備金	1
未決済為替貸	22	未払法人税等	4
信金中金出資金	981	前受収益	82
前払費用	9	払戻未済金	28
未収収益	250	払戻未済持分	9
金融派生商品	0	職員預り金	91
その他の資産	271	リース債務	2
有形固定資産	1,853	その他の負債	68
建物	510	賞与引当金	60
土地	1,113	退職給付引当金	309
リース資産	2	役員退職慰労引当金	23
その他の有形固定資産	227	その他の引当金	39
無形固定資産	29	再評価に係る繰延税金負債	212
ソフトウェア	21	債務保証	540
その他の無形固定資産	8	負債の部合計	191,718
繰延税金資産	78	(純資産の部)	
債務保証見返	540	出資金	2,522
貸倒引当金	△ 3,649	普通出資金	1,922
(うち個別貸倒引当金)	(△ 2,012)	優先出資金	600
その他の引当金	△ 40	資本剰余金	600
資産の部合計	196,857	資本準備金	600
		利益剰余金	3,226
		利益準備金	671
		その他利益剰余金	2,554
		特別積立金	2,316
		当期末処分剰余金	238
		会員勘定合計	6,348
		その他有価証券評価差額金	△ 1,633
		繰延ヘッジ損益	△ 3
		土地再評価差額金	427
		評価・換算差額等合計	△ 1,209
		純資産の部合計	5,139
		負債及び純資産の部合計	196,857

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科目	第104期 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで	
経常収益		3,285,726
資金運用収益	2,944,545	
貸出金利息	2,276,773	
預け金利息	251,131	
有価証券利息配当金	390,931	
金利スワップ受入利息	1,339	
その他の受入利息	24,369	
役務取引等収益	257,052	
受入為替手数料	84,489	
その他の役務収益	172,563	
その他業務収益	27,330	
国債等債券売却益	4,355	
その他の業務収益	22,974	
その他経常収益	56,797	
償却債権取立益	42,476	
株式等売却益	4,953	
その他の経常収益	9,367	
経常費用		3,110,072
資金調達費用	395,385	
預金利息	381,913	
給付補填備金繰入額	1,497	
借入金利息	11,502	
その他の支払利息	472	
役務取引等費用	277,211	
支払為替手数料	29,831	
その他の役務費用	247,380	
その他業務費用	51,830	
国債等債券売却損	1,522	
国債等債券償還損	49,944	
金融派生商品費用	216	
その他の業務費用	146	
経費	1,905,856	
人件費	1,187,765	
物件費	658,828	
税金	59,263	
その他経常費用	479,787	
貸倒引当金繰入額	386,504	
貸出金償却	18,374	
その他の経常費用	74,908	
経常利益		175,653
特別利益		—
特別損失		1,774
固定資産処分損失	0	
減損損失	1,774	
税引前当期純利益		173,879
法人税、住民税及び事業税		4,628
法人税等調整額		△ 13,103
法人税等合計		△ 8,475
当期純利益		182,354
繰越金(当期首残高)		54,922
土地再評価差額金取崩額		943
当期末処分剰余金		238,220

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

当 期 末 処 分 剰 余 金	238,220,307
計	238,220,307

下記のとおり処分します。

剰 余 金 処 分 額	157,681,838
利 益 準 備 金	18,235,473
普通出資に対する配当金	38,446,365
(配当率)	(年2.0%)
優先出資に対する配当金	24,000,000
(配当率)	(年12.0%)
優先出資に対する配当金	12,000,000
(配当率)	(年6.0%)
特 別 積 立 金	65,000,000
繰越金(当期末残高)	80,538,469

(注) 優先出資に対する配当金は、年12%、6%としておりますが、いずれも1口50円に対し150円のお払込みをいただいております。払込金額に対する配当利回りは、それぞれ年4%、2%となっております。

上記のとおり報告いたします。 令和8年6月

米子信用金庫

理 事 長	青 砥	隆 志	(※1)
副理事長	板 垣	慶 太	
常務理事	岡 村	哲 晶	
常勤理事	赤 崎	義 孝	
常勤理事	中 島	光 一	(※1)
理 事	坂 口	平 兵 衛	(※1)
理 事	堀 田	收	(※1)
理 事	並 河	元	(※1)

上記監査の結果、適法かつ正確であることを認めます。

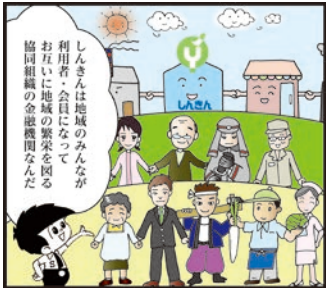
常勤監事	竹 内	正 美	
監 事	川 中	修 一	
監 事	宮 永	秀 昭	(※2)

※1. 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
※2. 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

米子信用金庫の出資金

会員の皆さまには、平素より米子信用金庫に格別のご愛顧を賜り、お礼申し上げます。米子信用金庫の出資金等につきまして、あらためてご案内させていただきます。いま一度ご理解いただきますと共に、引き続きご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

信用金庫は地域のために生まれた金融機関です



信用金庫は一定の営業地域内の個人事業主、中小企業の皆さまや、住民の方々を会員とする協同組織の金融機関です。株主の利益を追求する株式会社の銀行とは異なり、相互扶助、非営利を基本理念としています。信用金庫は、地域の皆さまから大切な資金をお預かりし、会員の方々を中心とする地域の皆さまに資金提供することで、地域の活性化を図っていきます。

会員と非会員の違いは？

700万円を超える融資は会員のみ受けることができます。また、会員のための様々なサービスをご用意しています。

会員になるためには？

当金庫の窓口で、いつでも受け付けています。(会員の加入、脱退は一定の条件のもとでのお取り扱いとなります。)
詳しくは当金庫窓口までお問い合わせください。

店舗の所在地 令和8年(2026年)6月1日現在

- 本 部 米子市東福原2丁目5-1 Tel.(0859) 33-1241
 - お客様相談室 ☎(0120) 475-818
 - ローン・資産運用等ご相談窓口 ☎(0120) 475-005
- 本 店 営 業 部
- 日 野 橋 支 店 米子市東福原2丁目5-1 Tel.(0859) 33-1245
(店舗内店舗)
- 赤 碓 出 張 所
(店舗内店舗)
- 本 町 支 店 米子市東倉吉町40 Tel.(0859) 22-5111
- 東 支 店 米子市富士見町1丁目15 Tel.(0859) 22-2278
- 南 出 張 所
(店舗内店舗)
- 西 支 店 米子市旗ヶ崎2丁目20-37 Tel.(0859) 22-3183
- 北 支 店 米子市東福原6丁目12-9 Tel.(0859) 34-0521
- 弓ヶ浜支店 米子市夜見町1925-3 Tel.(0859) 24-0522
- 淀江支店 米子市淀江町淀江566-7 Tel.(0859) 56-2721
- 境港支店 境港市元町114 Tel.(0859) 44-4321
- 松江支店 松江市灘町1-7 松江プラザビル6F Tel.(0852) 23-7711
- 松江北支店 松江市東出雲町錦新町7丁目1-3 Tel.(0852) 24-3711
(店舗内店舗)
- 東出雲支店 松江市東出雲町錦新町7丁目1-3 Tel.(0852) 52-2323
- 安来支店 安来市安来町1137-3 Tel.(0854) 22-2660